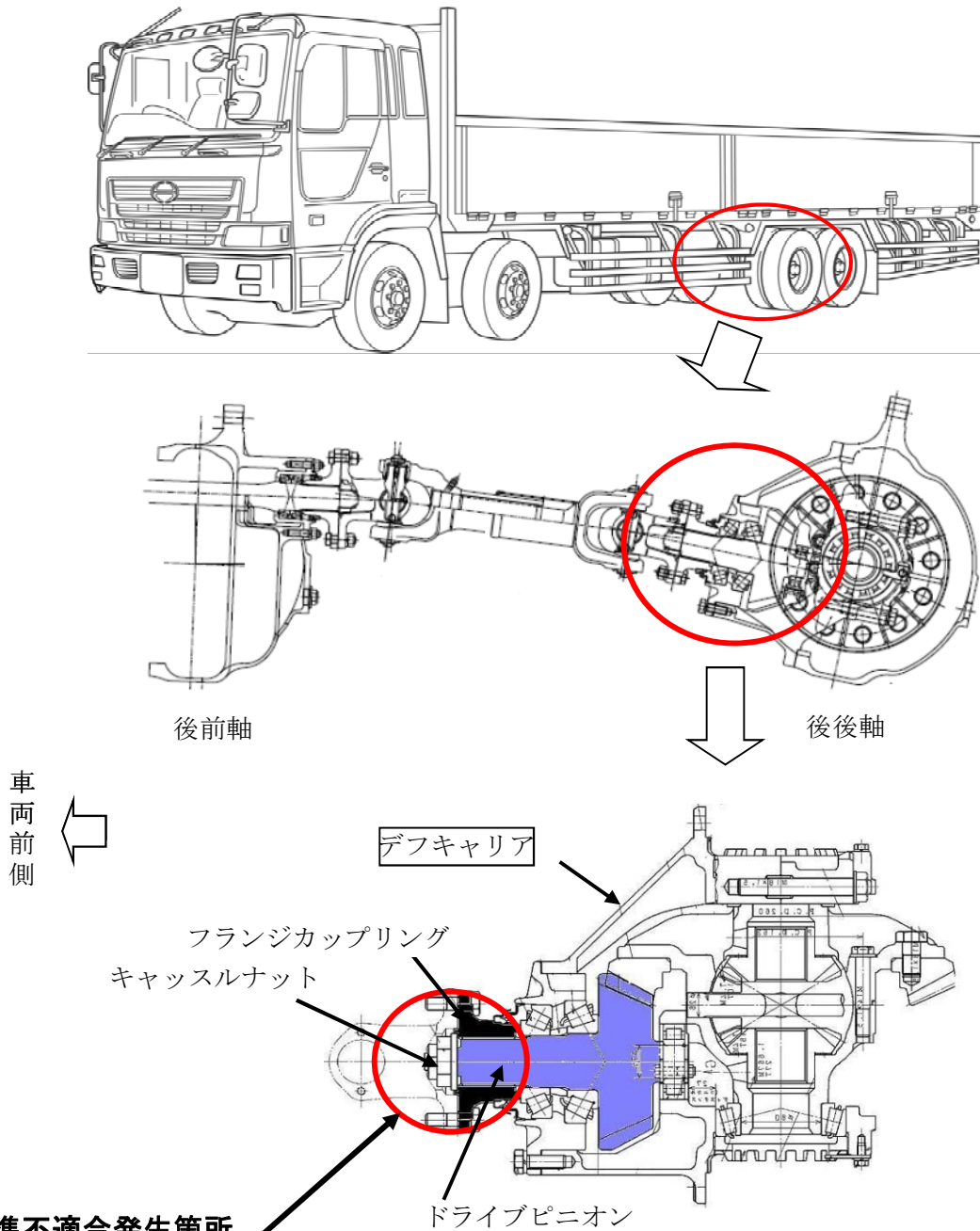


改善箇所説明図



低床式後2軸駆動の12段変速機を搭載した大型トラックにおいて、後前軸と後後軸間のプロペラシャフトを接続する後後軸のフランジカップリングとドライブピニオンとの締結部の強度が不足しているため、キャスルナットの座面が摩耗することによりキャスルナットに緩みが生じ、フランジカップリングのスプライン部またはキャスルナットのネジ部が摩滅するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、フランジカップリングが空転、またはフランジカップリングが抜け出して後前軸と後後軸間のプロペラシャフトが脱落し、いずれの場合も走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、後後軸のデフキャリアを対策品と交換する。

なお、対策品の全数供給に時間を要するため、フランジカップリング取付状態の点検を行い、異常が認められた車両を優先に交換する。

識別: ネームプレートに黄色ペイントを塗布する。